

東海三県中学校修学旅行委員会の沿革と全修協

1. 東海三県修学旅行委員会の結成

昭和34年4月	修学旅行専用列車「ひので号」(東京都)、「きぼう号」(大阪府)運行開始
昭和34年3月26日	愛知県修学旅行審議会準備会開催
昭和34年6月14日	愛知県修学旅行研究委員会発足 会長 渡邊甚一氏 事務局長 宮元秀吉
昭和34年6月29日	大阪市連合体輸送の実態視察
昭和34年8月26日	岐阜県修学旅行委員会発足
昭和34年9月	東海三県専用列車建造の陳情と開始
昭和34年11月20日	国鉄から暫定措置として、湘南型電車12両による専用臨運行の通知
昭和34年12月7日	国鉄より新車両建造決定の回答
昭和34年12月8日	三重県修学旅行委員会発足
昭和34年12月21日	東海三県修学旅行委員会発足 会長 渡邊捨男氏・愛知 副会長 花田博氏・岐阜 小和田武紀氏・三重 事務局長 宮本秀吉氏・愛知 全修協支部長
昭和35年4月18日	専用列車を「こまどり号」と命名
昭和36年3月20日	こまどり号新車両12両完工 国鉄利用債2億4,120万円を全修協で引受け
昭和46年3月16日	新幹線による専用列車の運行開始
平成11年5月7日	新幹線の定期列車による運行切替

2. 修学旅行委員会の意義

--	--

3. 全修協との連携運動の必要性

--	--